

名古屋市グリーン/ネイチャーボンド

法人投資家向け・5年債

名古屋市は2025年(令和7年)9月に国内初となる
グリーン/ネイチャーボンドの発行を予定しています

本市のSDGsの取り組みに対する理解促進や名古屋市債の投資家層拡大を図るため、本市初となるグリーン/ネイチャーボンドを発行します

グリーン/ネイチャーボンドとは

- グリーン/ネイチャーボンドとは、グリーン適格プロジェクトおよびネイチャー適格プロジェクトに要する資金を調達するために発行する債券です。調達資金の全額が、「名古屋市サステナビリティファイナンス・フレームワーク」のグリーン適格プロジェクトおよびネイチャー適格プロジェクトに充当されます
- 地球温暖化など環境課題解決に資するプロジェクトをグリーン適格プロジェクトといいます。グリーン適格プロジェクトのうち、ネイチャーポジティブに貢献するプロジェクトをネイチャー適格プロジェクトといいます

グリーン適格プロジェクト

地球温暖化をはじめとする環境課題解決に資する事業

ネイチャー適格プロジェクト

生物多様性、生態系及び生態系サービスの回復と保全等に資する事業

発行概要

名称	名古屋市第36回5年公募公債（グリーン/ネイチャーボンド）
年限	5年（満期一括償還）
発行額	50億円程度
各公債の金額	1,000万円
条件決定日	2025年（令和7年）9月5日（金）（予定）
発行日	2025年（令和7年）9月22日（月）（予定）
主幹事会社	みずほ証券株式会社（事務） 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 野村証券株式会社
適合性評価	第三者評価機関である株式会社日本格付研究所（JCR）よりフレームワークの外部評価を取得
購入対象先	法人向け
投資表明	投資表明をいただける投資家様については、本市ウェブサイト上で投資家名をご紹介します
取得格付	A1（Moody's）を取得予定

フレームワークの策定及び適合性評価

- 名古屋市グリーン/ネイチャーボンドの発行に際し、調達資金の使途、充当事業の選定プロセス、調達資金の管理、レポーティングなどについて定めた「名古屋市サステナビリティファイナンス・フレームワーク」を策定しました
- 本フレームワークは、国際資本市場協会（ICMA）の「グリーンボンド原則2025」「ソーシャルボンド原則2025」「サステナビリティボンドガイドライン2021」「Sustainable Bonds for Nature: A Practitioner's Guide 2025」等との適合性に対する外部評価を取得しています

株式会社日本格付研究所（JCR）より
最上位評価を取得

SU 1 (F)



グリーン性・ソーシャル性
評価

Nature 1 (F)



ネイチャー性評価

Blue 1 (F)



ブルー性評価



名古屋市が発行するグリーン/ネイチャーボンドの情報

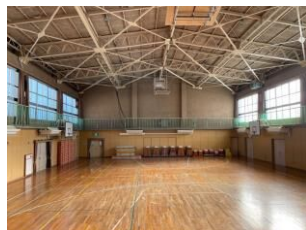
URL: <https://www.city.nagoya.jp/zaisei/page/0000188781.html>



資金使途として想定している主な事業

グリーンボンド原則事業区分		充当予定事業名	環境面での便益
グリーン 適格	気候変動への適応	学校体育館空調設備の整備	熱中症対策
	グリーンビルディング	瑞穂公園陸上競技場の改築	CO2の排出量削減
	汚染の防止と管理	南陽工場の設備更新	有害物質の排出量削減 CO2の排出量削減
ネイチャー 適格	生物多様性の保全	東山動植物園再生整備 (希少動物の「保護」と「増殖」)	希少動植物の保全・増殖 生態系の保全への貢献

体育館への空調設備
導入例



瑞穂公園陸上競技場
イメージ



©2021 (株) 瑞穂LOOP-PFI
※画像はイメージです

南陽工場設備更新後
イメージ



©2021 JFEエンジニアリング(株)
※画像はイメージです

東山動植物園
飼育・展示施設整備後
イメージ



提供：名古屋市東山動植物園
※画像はイメージです

名古屋市グリーン/ネイチャーボンドの購入に関するお問い合わせ先

みずほ証券株式会社

名古屋支店

TEL 052-204-5111

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

名古屋支店中部法人部

TEL 052-232-1949

野村證券株式会社

名古屋支店金融公共法人部

TEL 052-204-6298

その他市場公募債に関するお問い合わせ先

名古屋市 財政局 財政部 資金課

TEL / FAX 052-972-2309 / 052-972-4107

E-mail

a2309@zaisei.city.nagoya.lg.jp